

Roland



TR-606 Software Rhythm Composer

取扱説明書

はじめに

お使いの DAW ソフトウェアごとの設定については、DAW のヘルプや取扱説明書をご覧ください。

商標について

- VST は、Steinberg Media Technologies GmbH の商標およびソフトウェアです。
- Roland、Drumatix、Computer Controlled は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

画面の構成

メイン・ウインドウ

音作りに使う、さまざまなつまみやボタンが表示されます。

[OPTION] ボタン

各種設定、オーソライズ等をします。

[HELP] ボタン

ヘルプを表示します。

[ABOUT] ボタン

TR-606 Software Rhythm Composerについての情報を表示します。

[A] ~ [H] ボタン

演奏するバリエーション (A ~ H) を切り替えます。

[Shift] キーを押しながら選ぶと複数選べます。

演奏中のバリエーション・ボタンは点滅します。

※ インストごとに演奏中のバリエーションが異なる場合には、[INSTRUMENT] つまみで選ばれているインストが演奏しているバリエーションを点滅します。

[POSITION LOCK TO DAW] ボタン

TR-606 のパターン再生を、DAW のトランスポート（再生／停止／再生位置）に同期させるか／させないかを設定します。

ON になると、DAW の再生／停止に合わせて TR-606 のパターンが再生／停止します。

DAW のトラックで演奏させたいときには OFF にしてください。

[RUN/STOP] ボタン

パターンを再生したり、停止したりします。

[SCALE] セレクター

ステップの音の長さを選びます。

1:16 分音符、2:32 分音符、3:3 連 8 分音符、4:3 連 16 分音符

[FUNCTION] ボタン

インスト・パッドの機能を選びます。

・ 音を鳴らしたい場合には INST 行を白文字にします。

・ バリエーション (A ~ H) を選びたい場合には PATTERN 行を白文字にします。

[SHUFFLE] つまみ

シャッフル（跳ね）具合を調節します。

※ パターン・エディットの各インストのシャッフル設定との掛け合せになります。インストのシャッフルの設定値が 0 の場合は、このつまみを回してもシャッフルはかかりません。

[INSTRUMENT] つまみ

下記で表示するインストを選択します。

- [A] ~ [H] ボタン（再生中に示す点滅）
- [LAST STEP] つまみ
- [OUTPUT] ボタン
- インスト・パッド

[LAST STEP] つまみ

[INSTRUMENT] つまみで選ばれているインストのパターンの長さを設定します。

[LIST] ボタン

Memory Select ウィンドウを表示します。

ディスプレイ（上段）

パターン名を表示します。

レベル・メーター

アウトプット・レベルを表示します。

ディスプレイ（下段）

キット名を表示します。

[▲] [▼] ボタン

次または前のパターンやキットを呼び出します。

[WRITE] ボタン

パターンやキットを保存します。

[PANEL] ボタン

音源の詳細パラメーターを表示／非表示します (P.4)。



[VOLUME] つまみ

音量を調節します。

[OUTPUT] ボタン

[INSTRUMENT] つまみで選ばれているインストの出力を MAIN または SUB から選びます。

OPTION - Sub Output でも同様の設定ができます。

[EDIT] ボタン

エディット・ウィンドウを表示します。



インスト・パッド

[FUNCTION] ボタンによって機能が変わります。

- | | | | | | | | | |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| PATTERN | A | B | C | D | E | F | G | H |
| INST | BD | BD | SD | SD | LT | LT | HT | HT |
- 音源を発音させて、音を確認することができます。
 - 白文字のパッドでは通常音量、グレー文字のパッドでは弱音で音が鳴ります。

[PATTERN] ボタン

演奏するバリエーション (A ~ H) を切り替えます。

※ インスト・パッドでバリエーションを切り替えた際は、次の小節を待たずに即切り替わります。

※ インスト・パッドでバリエーションを切り替えた後は、再生を止めるまで [VARIATION] ボタンでの切り替えは出来なくなります。

・ 右側 8 つのボタンは操作できません。

パターン再生中は、[INSTRUMENT] つまみで選ばれているインストの演奏ステップが点灯します。
パターン停止中は、DAW からの演奏情報で点灯します。

[INSTRUMENT] つまみが操作されると、選ばれたインストのパターンが一定時間だけ表示されます。

音源の詳細パラメーター

音源の詳細パラメーターを表示したときの画面です。

[ACCENT] つまみ

アクセントの強さを調節します。

[BASS DRUM] つまみ

バス・ドラムの音量を調節します。

[TUNE] つまみ

ピッチを調節します。

[DECAY] つまみ

音の響き具合を調節します。
左に回すと歯切れのよい音に、右に回すと伸びのある音になります。

[ATTACK] つまみ

ヘッドの張り具合を調節します。

[GAIN] つまみ

ゲインを調節します。

[PAN] つまみ

パン（左右の定位）を調節します。

[SNARE DRUM] つまみ

スネア・ドラムの音量を調節します。

[TUNE] つまみ

ピッチを調節します。

[DECAY] つまみ

音の響き具合を調節します。
左に回すと歯切れのよい音に、右に回すと伸びのある音になります。

[SNAPPY] つまみ

スネア・ドラムの響き線にあたります。
左に回すと響き線をはずした音になります。

[GAIN] つまみ

ゲインを調節します。

[PAN] つまみ

パン（左右の定位）を調節します。

[L. H. TOM] つまみ

ロー・タム／ハイ・タムの音量を調節します。

[TUNE] つまみ

ピッチを調節します。

[DECAY] つまみ

音の響き具合を調節します。
左に回すと歯切れのよい音に、右に回すと伸びのある音になります。

[GAIN] つまみ

ゲインを調節します。

L.TOM [PAN] つまみ

L.TOM のパン（左右の定位）を調節します。

H.TOM [PAN] つまみ

H.TOM のパン（左右の定位）を調節します。

[CYMBAL] つまみ

シンバルの音量を調節します。

[TUNE] つまみ

ピッチを調節します。

[DECAY] つまみ

音の響き具合を調節します。
左に回すと歯切れのよい音に、右に回すと伸びのある音になります。

[GAIN] つまみ

ゲインを調節します。

[PAN] つまみ

パン（左右の定位）を調節します。

[O. C. HIHAT] つまみ

ハイハット（オープン／クローズ）の音量を調節します。

[TUNE] つまみ

ピッチを調節します。

[DECAY] つまみ

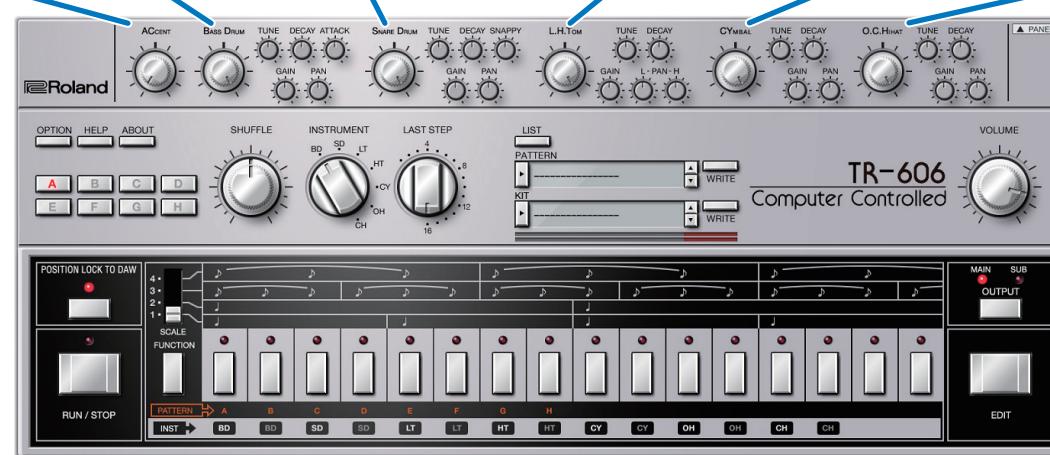
音の響き具合を調節します。
左に回すと歯切れのよい音に、右に回すと伸びのある音になります。

[GAIN] つまみ

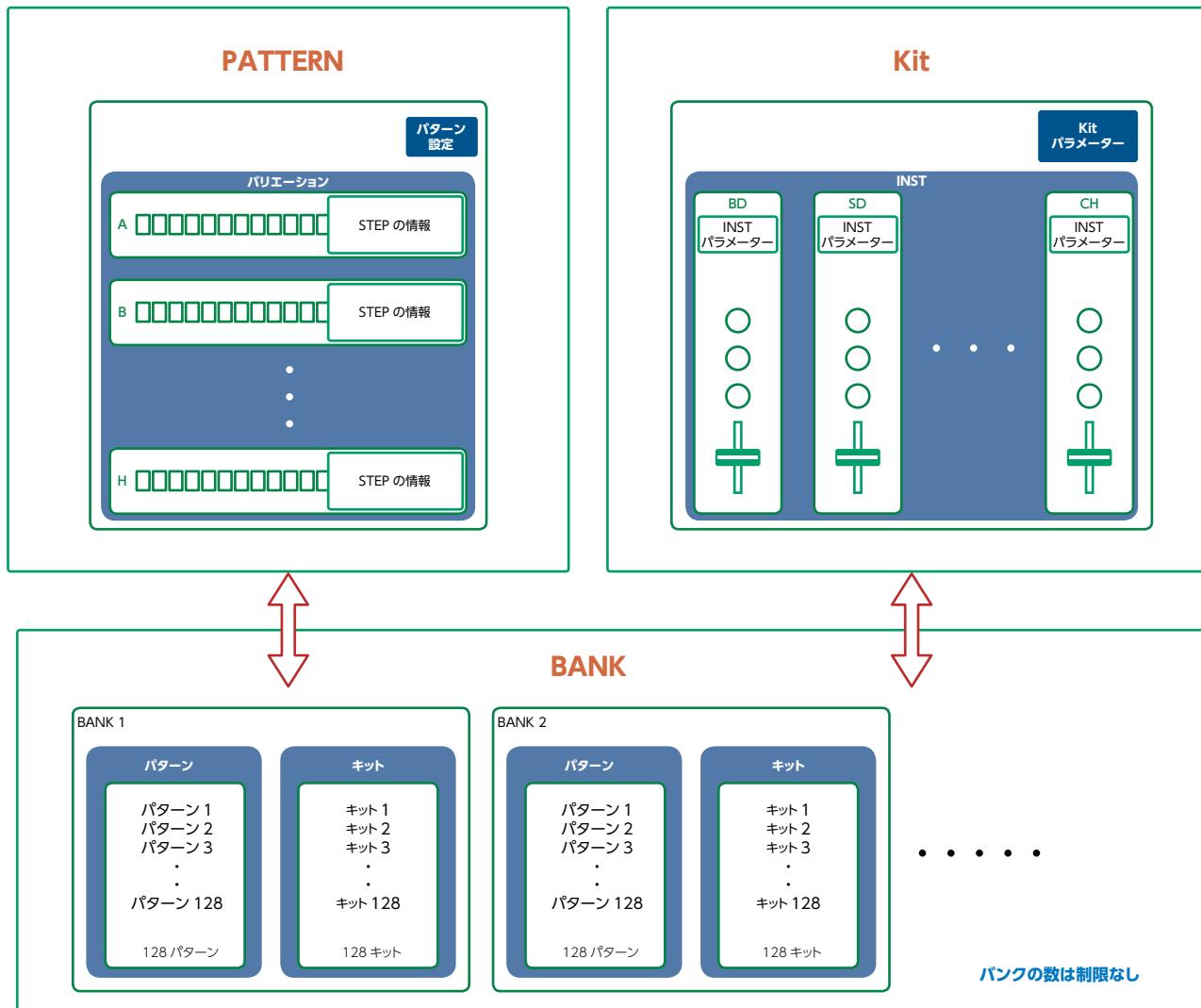
ゲインを調節します。

[PAN] つまみ

パン（左右の定位）を調節します。



音源の構成



パターンとは？

記録した演奏情報を「パターン」と呼びます。

1つのパターンにはそれぞれ8つのバリエーション（A～H）を持つことができます。

パターン再生時には、メイン・ウィンドウの[A]～[H]ボタンやMIDI情報（P.9）を使うことで、バリエーションを切り替えるながら演奏することができます。

キットとは？

7種類のインストのパラメーターをまとめたものを、「キット」と呼びます。

パターンは、現在選ばれているキットで鳴ります。

バンクとは？

128個のパターン／キットをまとめたものを「バンク」と呼びます。バンクを切り替えることで、数多くのパターン／キットを呼び出すことができます。

バンクはファイルとして保存することができます（P.10）。

エディット・ウィンドウ



パラメーター	設定値／説明
EDIT VARIATION SELECT ボタン	A～H: エディットするバリエーションを選びます。 CURRENT: 再生中のバリエーションを選びます。
[SCALE] ボタン	スケールを選びます。ボタンを押すたびにスケールが切り替わります。 ステップ・ボタン背景の縦のストライプの間隔が4分音符です。
[LAST STEP] ボタン	パターンの長さを設定します。インストごとに設定できます。
[WEAK] ボタン	弱音を入力するときにオンにします。
[FLAM] ボタン	フラムを入力するときにオンにします。
FLAM TYPE	フラムの間隔を設定します。「TYPE」の文字をクリックします。 TYPE1: 0msec TYPE2～9: 4mSec 間隔で、20～48msec まで設定できます。
[SUB STEP] ボタン	サブ・ステップを入力するときにオンにします。 サブ・ステップを入力すると、ステップを分割して連打させることができます。 サブ・ステップのタイプを設定します。「TYPE」の文字をクリックします。
SUB STEP TYPE	TYPE1: 2連 TYPE2: 3連 TYPE3: 4連
TOTAL ACCENT	アクセントを付けたいステップを点灯させます。 アクセントの強さはメイン・ウインドウの「[ACCENT]」つまみで設定します（すべてのインストの同じステップにアクセントが付きます）。

パラメーター

設定値／説明

インスト選択

パターンの長さ (LAST STEP) が全インストで揃っていない場合、TOTAL ACCENT と いずれかのインストが赤枠で表示されます。

その場合、赤枠表示されているインストが再生しているバリエーション (A～H) の TOTAL ACCENT を表示します。

赤枠のインストは、他のインスト名をクリックすることで切り替えることができます。また、[INSTRUMENT] つまみでも選ぶことができます。

バリエーション・インジケーター

インストごとに演奏中のバリエーション A～H を表示します

インストごとに LAST STEP が異なる設定で演奏中のバリエーションが一致していないときでもインストごとに演奏中のバリエーションを確認できます。

[M] (ミュート) / [S] (ソロ) ボタン

インストごとにミュート/ソロを設定します（ソロ優先）。

インストごとにシャッフル（リズムの跳ね具合）を設定します。

右端にするとメイン・ウインドウの [SHUFFLE] つまみ効果が最大になります。
センター位置では効果がかかりません。

左端にするとメイン・ウインドウの [SHUFFLE] つまみ効果が逆方向に最大になります。

ステップ・ボタン

ステップごとの発音のしかたを設定します。

パターンの長さを設定する (LAST STEP)

1. [LAST STEP] ボタンをクリックします。

[LAST STEP] ボタンが紫色に点滅します。

デフォルトは 16 ステップです。

2. インストごとに最終ステップにしたいボタンを押して点滅させます。

STEP を入力する

1. インストごとにステップ・ボタンを点灯／消灯させて入力します。

点灯しているステップは発音し、消灯しているステップは発音しません。

トータル・アクセントを入力する (TOTAL ACCENT)

一番上のステップ・ボタン列はトータル・アクセントの入力ボタンです。

1. アクセントを付けたいステップを点灯させます。

点灯しているステップと同じステップで発音するインストは、すべてアクセント付の発音となります。

弱音を入力する (WEAK)

1. [WEAK] ボタンをクリックします。

[WEAK] ボタンが白色に点灯し、弱音入力になります。

2. 弱音で演奏するステップをオンにします。

弱音で入力したステップは暗く点灯します。

メモ

[WEAK] ボタンを点灯させなくても、[SHIFT] キーを押しながらステップをクリックして弱音を入力することができます。

フラムを入力する (FLAM)

1. [FLAM] ボタンをクリックします。

[FLAM] ボタンが黄色に点灯し、フラム入力になります。
[FLAM TYPE] をクリックするとフラムの間隔が選べます。

2. フラム演奏するステップをオンにします。

WEAK と組み合わせて入力できます。

サブ・ステップを入力する (SUB STEP)

1. [SUB STEP] ボタンをクリックします。

[SUB STEP] ボタンが点灯し、サブ・ステップ入力になります。
[SUB STEP TYPE] をクリックするとサブ・ステップのタイプが選べます。
サブ・ステップのタイプによって水色（2連）、緑（3連）、紺（4連）に点灯します。

2. サブ・ステップ演奏するステップをオンにします。

WEAK と組み合わせて入力できます。

バリエーションを編集する

EDIT VARIATION SELECT ボタン上で右クリックすると以下の機能が使えます。



機能	説明
Copy	選んだバリエーションのすべてのインストのパターンをコピーします。
Paste	選んだバリエーションにコピーしたバリエーションを貼り付けます。バリエーションは上書きされます。
Clear	選んだバリエーションを消去します。
Swap	選んだバリエーションを指定したバリエーションと入れ替えます。

インストを編集する

エディット・ウインドウ左側のインスト名を右クリックすると以下の機能が使えます。



機能	説明
Copy	選んだインストのパターンをコピーします。
Paste	選んだインストにコピーしたパターンを貼り付けます。
Invert	インストは上書きされます。
Clear	選んだインストのパターンを消去します。
Invert	選んだインストの音の鳴るステップと鳴らないステップを入れ替えます。
All	選んだインストのすべてのステップで音が鳴るようにになります。

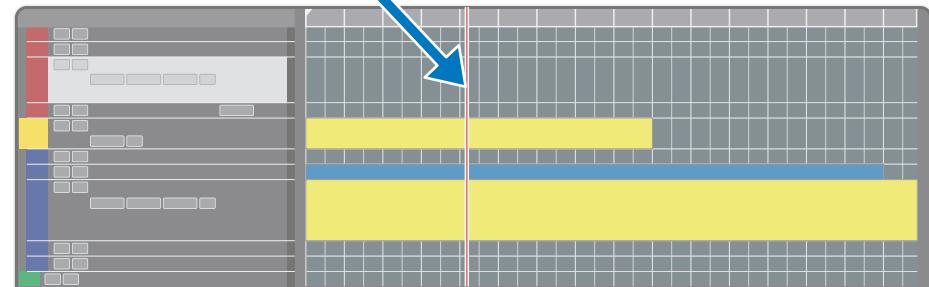
パターンを DAW のトラックに配置する

バリエーション [A] ~ [H] ボタンの演奏情報を、お使いの DAW のトラックに MIDI またはオーディオ・データとして配置することができます。

MIDI データ、オーディオ・データのどちらを配置するかは、[OPTION] から選びます。



ドラッグ&ドロップ



DAW のマルチアウト対応について

マルチ・アウトプットに対応したホスト・アプリケーションにプラグインした場合、インストごとに別々のアウトプットを使うことができます。
インストのアウトプットの割り当ては以下のようになります。

アウトプット	インスト
メインアウト	ミックス
サブアウト 1	BASS DRUM
サブアウト 2	SNARE DRUM
サブアウト 3	L.TOM
サブアウト 4	H.TOM
サブアウト 5	C.HIHAT
サブアウト 6	O.HIHAT
サブアウト 7	CYMBAL

※ ホストアプリケーションのマルチアウトプットの設定については、ホストアプリケーションのヘルプや取扱説明書をご覧ください。

CC (コントロール・チェンジ) について

TR-606 Software Rhythm Composer は以下の CC を受信します。

CC#	パラメーター
7	VOLUME
9	SHUFFLE
20	BASS DRUM TUNE
21	BASS DRUM ATTACK
23	BASS DRUM DECAY
24	BASS DRUM LEVEL
25	SNARE DRUM TUNE
26	SNARE DRUM SNAPPY
28	SNARE DRUM DECAY
29	SNARE DRUM LEVEL

CC#	パラメーター
52	L.H.TOM TUNE
53	L.H.TOM DECAY
54	L.H.TOM LEVEL
71	ACCENT
80	O.C.HIHAT TUNE
81	O.C.HIHAT DECAY
82	O.C.HIHAT LEVEL
83	CYMBAL TUNE
84	CYMBAL DECAY
85	CYMBAL LEVEL

ノート・ナンバーと音色／バリエーション選択の関係について

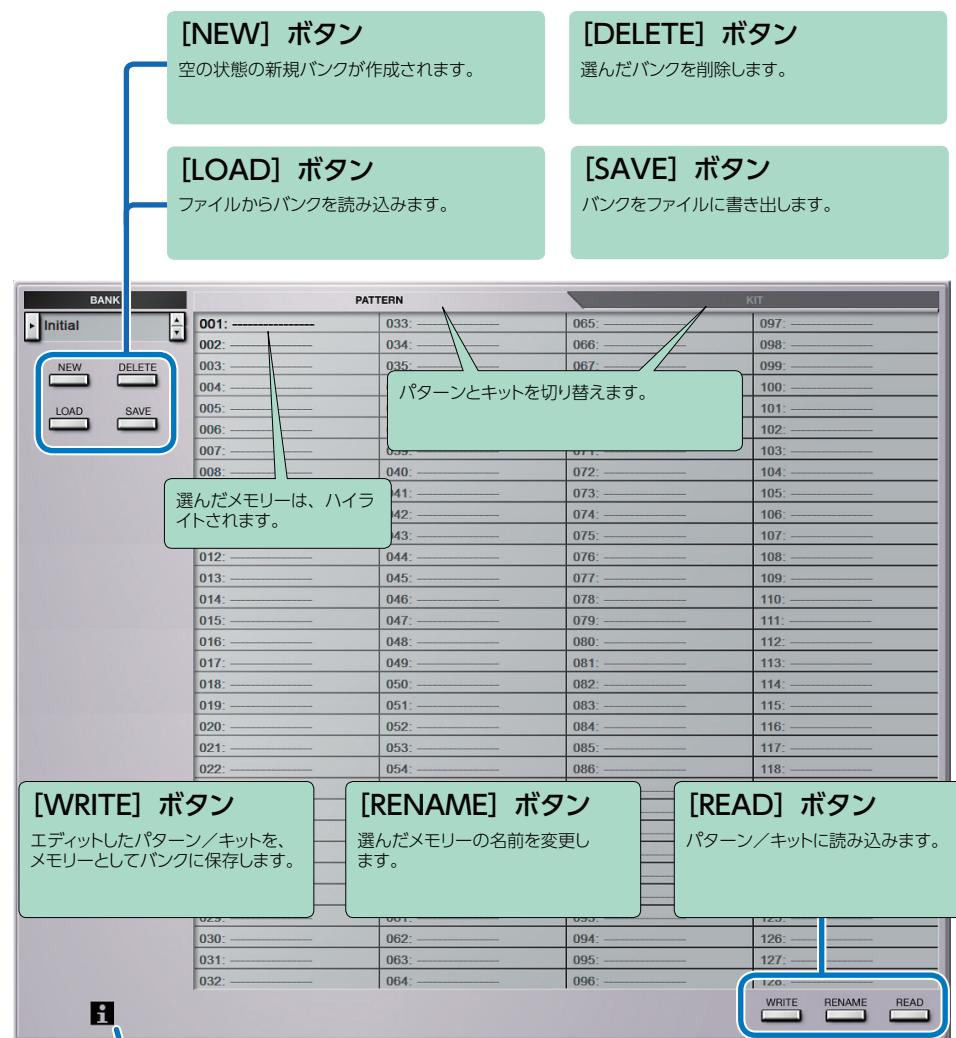
TR-606 Software Rhythm Composer が受けたノート・ナンバーに対応する音色またはバリエーション選択は以下のとおりです。

ノート・ナンバー	音色／機能
24 ~ 31	Variation Select A ~ H
32	Start step sequencer
33	Stop step sequencer
35、36	BASS DRUM
38、40	SNARE DRUM
42、44	C.HIHAT
46	O.HIHAT
45、47	L.TOM
49	CYMBAL
48、50	H.TOM

パターン／キットとバンク

1. [LIST] ボタンをクリックします。

Memory Select ウィンドウが表示されます。



バンク

128 個のパターンと 128 個のキットをまとめたものを「バンク」と呼び、バンクを切り替えることで、数多くのパターンやキットを呼び出すことができます。バンクはファイルとして保存することができます。

Bank	
Pattern	Kit
1	1
2	2
3	3
⋮	⋮
128	128

バンクを切り替える

1. バンク欄をクリックします。

バンク・リストが表示されます。

2. 呼び出したいバンクをクリックします。

バンク欄右側にある [▲] [▼] ボタンを押すと、1 つ前、1 つ後ろのバンクに切り替えることができます。

バンクを書き出す

バンクをファイルに書き出します。

1. [SAVE] ボタンをクリックします。

ファイル名入力画面が表示されます。

2. ファイル名を入力し、保存します。

ファイルが書き出されます。

バンクを読み込む

1. [LOAD] ボタンをクリックします。

ファイル選択画面が表示されます。

2. ファイルを選択し、読み込みます。

バンクが読み込まれます。

バンクを作成／削除する

バンクの作成

[NEW] ボタンをクリックすると、空の状態の新規バンクが作成されます。

バンクの削除

選んだバンクを削除します。

1. 「バンクを切り替える」(P.10) の手順で、バンクを選びます。

2. [DELETE] ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

3. [OK] をクリックして、削除します。

バンク名を変更する

1. 「バンクを切り替える」(P.10) の手順で、バンクを選びます。

2. バンク欄左側にある▶をクリックします。

3. 名前を変更し、[Return (Enter)] キーを押します。

パターンとキット

TR-606 Software Rhythm Composer では、128 個のパターンとキットを 1 バンクとして管理します。

パターンやキットを読み込む

バンクに登録してあるパターンやキットを読み込みます。パターンやキットを読み込むと、エディット・エリアに設定が表示され、エディットできるようになります。

1. 読み込むパターンやキットの番号をクリックします。

2. [READ] ボタンをクリックします。または [Return (Enter)] キーを押します。

パターンやキットが読み込まれます。

※パターンやキット番号をダブルクリックして、パターンやキットを読み込むこともできます。

パターンやキットを保存する

エディットしたパターンやキットを、バンクに保存します。

1. 保存するパターンやキットの番号をクリックします。

2. [WRITE] ボタンをクリックします。

パターンやキットがバンクに保存されます。

パターンやキット名を変更する

1. 名前を変更するパターンやキットの番号をクリックします。

2. [RENAME] ボタンをクリックします。

3. 名前を変更します（最大 16 文字）。

MIDI Learn 機能

音色パラメーターに MIDI コントロール・チェンジを対応付けて操作できます。

設定方法



1. 音色パラメーター操作子（つまみ／スライダー）を右クリックします。
2. 「Learn MIDI CC」を選びます。
3. 外部 MIDI デバイスを操作してコントロール・チェンジ・メッセージを送ります。

ご注意！

ひとつの操作子に重複の MIDI コントロール・チェンジを設定することはできません。最新の設定のみが有効になります。

解除方法



1. 音色パラメーター操作子（つまみ／スライダー）を右クリックします。
2. 「Forget MIDI CC」を選びます。

オプション

1. [OPTION] ボタンをクリックします。

2. 項目を選択します。

選ばれている項目には、✓が表示されます。

項目	説明
Zoom	ウィンドウのサイズを変更します。
Initialize MIDI Control Mapping	MIDI コントロール・チェンジの対応を初期状態に戻します。 →「CC（コントロール・チェンジ）について」(P.9)
Clear MIDI Control Mapping	MIDI コントロール・チェンジの対応をすべてクリアします。
Position Lock to DAW	TR-606 のパターン再生を、DAW のトランスポート（再生／停止／再生位置）に同期させるか／させないかを設定します。 ON にすると、DAW の再生／停止に合わせて TR-606 のパターンが再生／停止します。 DAW のトラックで演奏させたいときは OFF にしてください。
Drag & Drop Pattern as MIDI	バリエーション演奏情報を DAW に配置する際、MIDI データとして配置します。
Drag & Drop Pattern as Audio	バリエーション演奏情報を DAW に配置する際、オーディオ・データとして配置します。
Optimize for Lower CPU Usage	CPU 使用率が高くなり音切れが発生するときは、ON にしてください。
Sub Output...	各インスト (instrument) を main output (stereo) ではなく独立した sub output へ出力するための設定をします。
Send Pattern to TR-8S	TR-8S にパターン・データを送信します。 L.TOM は TR-8S の MT トラックに配置されます。
Get Pattern from TR-8S	TR-8S からパターン・データを受信します。 TR-8S の MT トラックが L.TOM に配置されます。
Setup...	TR-8S にデータを送受信する際の MIDI 設定をします。 Setup 画面が出力したら、 MIDI CTRL Input : TR-8S CTRL MIDI CTRL Output : TR-8S CTRL に設定してください。 Flip Scroll Direction: マウスのスクロール・ホイールで値を変更するとき、回転方向を設定します (Macのみ)。Flip Scroll Direction を ON に設定すると反転します。
Roland Cloud...	Roland Cloud サイトを表示します。
Authentication...	TR-606 Software Rhythm Composer のユーザー認証をします。